

事業評価シート

番号 2340980 1

【1.基本情報】

事業名	岐阜市体育協会運営補助金				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	その他補助金	実施主体	岐阜市体育協会
実施期間	昭和22 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	スポーツ基本法第34条	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市体育協会は、市内各スポーツ競技団体を統括する唯一の団体であり、体育・スポーツの普及・振興を図り、市民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的として設立された団体であるためこの運営を補助する。				
事業の内容	各種目競技市民大会や体育功労者等表彰事業、その運営にかかる人件費等の補助				
事業の対象	何を	運営補助金			
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜市体育協会			
	どのくらい (具体的 数値で)	予算の範囲以内			
平成29年度 (実施内容)	市民体育大会の開催 29競技種目 体育協会表彰式 体育功労者 6名、優秀指導者 1名、最優秀選手 30名、優秀選手 32名 最優秀チーム 4チーム、優秀チーム 3チーム				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	2,950	100	3,040	100	3,170	100
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	2,950	100	3,040	100	3,170	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		5,200	5,200	5,200
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	大会費	2,107	2,066	2,089
	事務局費	866	947	746
	運営費	760	760	760
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		5,200	5,200	5,200

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	8,150	8,240	8,370

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	8,150	8,240	8,370

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	種目協会及び協会登録者	種目協会及び協会登録者	種目協会及び協会登録者
受益者数	28,620	29,703	27,892
受益者負担額(千円)	190	190	190
受益者負担率(%)	2.3%	2.3%	2.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	285	277	300

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	協会登録者	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	40,000	40,000	40,000
実績値	28,620	29,703	27,892

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	市民大会参加者	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	20,000	20,000	20,000
実績値	11,694	12,304	12,118

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	スポーツを通じて、競技力及び体力の向上に貢献し、健康増進のみならず、明るく豊かな生活を望む市民のニーズに叶っている。 岐阜市スポーツ界の代表的な協会である。 国・県・地区にも上部団体がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	各競技団体の協会登録者は、競技役員、指導者(コーチ等)及び選手と広範囲に効果が及んでいる。 市民大会の参加者も大変多く効率的である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	岐阜市体育協会主催で各競技の市民大会を多数実施し、市民の競技力アップの動機づけとなっている。また、生涯を通じてスポーツに親しんでいくという「生涯スポーツの振興」は、市民の健康維持にも効果的な方策となっている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	競技団体へは、一律2万円の協会運営費を公平に補助している。 市民大会を開催している競技団体に対しては市民大会開催補助を加算しており、適正であると考察します。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	岐阜市体育協会の活動を通して、競技力アップ、生涯スポーツの普及、市民の健康維持に貢献しているため

事業評価シート

番号 2340980 - 2

【1.基本情報】

事業名	市民スポーツ競技会開催運営委託(市民総合体育大会)				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	委託(その他)	補助の種類※	実施主体	岐阜市体育協会	
実施期間	昭和22 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	スポーツ基本法第23条	

【2.事業概要】

事業の目的	市民のスポーツ振興とスポーツに親しむことにより、体力の向上や健康の増進のみならず、明るく豊かな生活や生きがいづくりを図る。	
事業の内容	体育の日を中心とする期間に各競技種目において、総合体育大会を開催する。	
事業の対象	何を	市民総合体育大会
	誰に (対象者・対象者数)	市民
	どのくらい (具体的 数値で)	30競技
平成29年度 (実施内容)	10月の体育の日を中心に9月から30競技に市民が参加できる大会を開催。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	295	10	304	10	317	10
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	295	10	304	10	317	10

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		1,743	1,746	1,752
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	審判報酬	1,176	1,176	1,212
	消耗品	130	134	122
	会場使用料	186	185	159
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		1,743	1,746	1,752

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	2,038	2,050	2,069

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	2,038	2,050	2,069

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	大会参加者	大会参加者	大会参加者
受益者数	14,986	15,460	14,314
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	136	133	145

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	競技種目数	単位	種目
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	30	30	30
実績値	30	30	30

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	市民総合体育大会参加者数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	20,000	20,000	20,000
実績値	14,986	15,460	14,314

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	実施競技種目数も多く、気軽に参加できる生涯スポーツの大会を実施している。 市民に広く競技スポーツを実施する民間団体はなく、市が担うが、大会運営に於いては、各競技団体のスキル及びノウハウが必要である。(運営役員・審判の手配、試合の組合せ等)
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	国、県もそれぞれ競技スポーツの大会を開催しているが、市民が気軽に参加できるわけではない。対して本大会は、参加者自身が市における競技レベルを測るのに効果がある。 岐阜市が岐阜市体育協会に委託している。それぞれの大会運営は、岐阜市体育協会に加盟する各競技団体が行っており、現行が最も効率的であると考えている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	大会を体育の日近辺で実施するよう、期間を限定しているため、毎年、岐阜新聞と中日新聞にまとめて掲載されていることにより注目も高く、参加者のスポーツに対するモチベーションアップに効果がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	大会役員の人数を根拠とし、また、会場費は8割と一定部分を補助している。 経費が多くかかる種目は、個人負担するなど各競技協会に対応している。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	予算を増やせるのであれば、体育協会加盟団体で未実施の競技や、加盟団体以外の競技をどうするか、検討の余地がある。

事業評価シート

番号 2340980 3

【1.基本情報】

事業名	岐阜県民スポーツ大会派遣補助金				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	その他	実施主体	岐阜市体育協会
実施期間	昭和24 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市体育振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜県民スポーツ大会は、広く県民のスポーツを振興し、その普及発達とアマチュアスポーツ精神を高揚して、競技力向上並びに県民の健康増進・体力の向上を図り、健康で明るい「生涯スポーツ社会」を築くことを目的としており、選手派遣に費用を補助する。				
事業の内容	地区予選及び夏秋季大会41競技、冬季大会2競技にわたり郡市対抗競技に選手を派遣する。				
事業の対象	何を	派遣に要する経費の一部を			
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜市体育協会を通じて参加者に			
	どのくらい (具体的 数値で)	補助金交付要綱に定める金額			
平成29年度 (実施内容)	地区予選を含み582人の参加者に対し補助した。本選へは夏秋季大会の東濃地区へ30競技332人、冬季大会は郡上市・恵那市へ2競技18人の派遣に対し補助を実施した。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	885	30	912	30	951	30
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	885	30	912	30	951	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		1,045	954	885
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	交通費	415	398	369
	参加料	245	237	232
	昼食代	368	300	276
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		1,045	954	885

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	1,930	1,866	1,836

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	1,930	1,866	1,836

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	岐阜県民スポーツ大会参加者	岐阜県民スポーツ大会参加者	岐阜県民スポーツ大会参加者
受益者数	497	590	582
受益者負担額(千円)	149	149	186
受益者負担率(%)	7.7%	8.0%	10.1%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	3,883	3,163	3,155

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	岐阜県民スポーツ大会参加団体	単位	団体
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	38	38	38
実績値	36	35	35

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	岐阜県民スポーツ大会参加者	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	675	675	675
実績値	497	590	582

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	県内における各団体の競技力を測る大会である。 県民スポーツ大会は郡市対抗の大会であり、岐阜市が選手団を派遣するもので、民間では、実施できない。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	岐阜市選手団は、各団体を通じて選出し、効率的である。 市町村ごとの参加区分であり、広域連携は無理である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜県民スポーツ大会に出場するため、各競技団体で選手選考の大会を開催するなど、単に参加するだけではなく、競技力向上の効果が得られるものである。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	派遣補助金の交通費は市条例の半額支給とし、選手も受益者負担をしている。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	岐阜県下、全市町村が出場する大会である。現状維持とする。

事業評価シート

番号 2340980 - 5

【1.基本情報】

事業名	各種体育大会派遣補助金				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	団体育成補助金	実施主体	岐阜市体育協会
実施期間	昭和24年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市体育振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	各種国際大会や全国大会に参加することにより、グローバルな市民育成、国際親善に寄与するとともに競技力向上をはかるため。				
事業の内容	国際大会全国大会、その他の大会に出場する選手を支援するために、補助金を交付する。				
事業の対象	何を	派遣補助金			
	誰に (対象者・対象者数)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に在住、在勤、若しくは在学する者又は本市出身者で、国際大会に出場する選手。 ・市内に在住又は本市に所在する小中学校に在学する者で、全国大会に出場する選手。 			
	どのくらい (具体的 数値で)	①オリンピック等 国外50,000円 ②オリンピック等 国内25,000円 ③その他の国際大会 国外30,000円 ④その他の国際大会 国内15,000円 ⑤全国大会 宿泊あり15,000円 ⑥全国大会 宿泊なし 5,000円			
平成29年度 (実施内容)	上記の①から⑥に内訳は「①0人 ②0人 ③24人 ④3人 ⑤336人 ⑥61人」であった。補助金の合計金額は6,110,000円であった。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	30	1	30	1	32	1
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	30	1	30	1	32	1

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		4,765	5,220	6,125
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	オリンピック・アジア大会	0	6	0
	国際大会	22	21	27
	小中全国大会	276	297	397
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		4,765	5,220	6,125

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	4,795	5,250	6,157

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	4,795	5,250	6,157

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	大会出場者	大会出場者	大会出場者
受益者数	316	324	424
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	15,172	16,205	14,521

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	大会件数	単位	件
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	90	90	90
実績値	84	113	116

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	大会出場者数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	300	300	300
実績値	316	324	424

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	国際大会、全国大会への出場等にかかる費用の負担を軽減することは、高い水準で競技を続けるために必要不可欠なものである。 岐阜市の選手を補助するのは岐阜市に縁のある者が行うべきと考えられ、民間には補助事業は難しいことから岐阜市が取り組むのが妥当である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	国際大会や、全国大会等高い水準で開かれる大会に出場するトップアスリートを支援するとは岐阜市のスポーツ振興、競技力向上に寄与している。 岐阜市の選手を補助するのは岐阜市に縁のある者が行うべきと考えられ、民間には補助事業は難しいことから岐阜市が取り組むのが妥当である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	競技に多少の偏りはあるものの、平成29年度ではのべ424人の国際大会、全国大会出場者の負担を軽減することができている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	競技により大会数、出場資格が多少なりに異なり補助金をもらえる競技ともらえない競技に差がでてしまう。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	力のある選手を補助し、スポーツの振興、競技力の向上に寄与しているため。

事業評価シート

番号 2340980 6

【1.基本情報】

事業名	各種体育大会開催補助金				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	団体事業補助金	実施主体	各競技団体
実施期間	昭和 56 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市体育振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	国際大会、全国大会その他の体育大会の円滑な運営を図るため	
事業の内容	国際大会、全国大会その他の体育大会が円滑に運営されるよう支援するために、大会を主催するものに補助金を交付する。	
事業の対象	何を	開催補助金
	誰に (対象者・対象者数)	国際大会、全国大会その他の体育大会を主催するもの
	どのくらい (具体的 数値で)	当該事業に対して岐阜県が交付する補助金の2分の1の額を上限とする。
平成29年度 (実施内容)	全日本ジュニアビームライフル射撃競技大会	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	89	3	91	3	95	3
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	89	3	91	3	95	3

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	ジュニアビームライフル	150	150	250
	マスターズ陸上	1,500	0	0
	ヨネックスオープンテニス	0	0	0
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		1,650	150	250

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	1,739	241	345

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	1,739	241	345

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	各種大会主催団体	各種大会主催団体	各種大会主催団体
受益者数	2	1	1
受益者負担額(千円)	3,534	138	57
受益者負担率(%)	203.3%	57.2%	16.5%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	869,250	241,200	345,100

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	各種大会実施数	単位	団体
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	3	3	3
実績値	2	1	1

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	大会参加者	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	600	600	600
実績値	2,707	266	396

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	国際大会、全国大会その他の体育大会が円滑に運営されるよう支援が必要。 県も同様に支援しているが、岐阜市も支援することによって、国際大会、全国大会その他の体育大会が本市で行われることが期待できる。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	岐阜県が交付する補助金の2分の1の額を上限とする。 現行の方法(上段に記載の方法)が最も効率的と考える。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	全国から396名の選手が参加、役員及び関係者などを含み、総勢500名を超える大会であり、効果は得られた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	岐阜県スポーツイベント振興補助金交付要綱を基準としており公平である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	全国大会が岐阜市で開催されることで、レベルの高いプレイに触れることができる。 全国から集まった選手へ、岐阜観光コンベンション協会のパンフレットを配布するなど、岐阜市のPR、活性化に繋がっている。

事業評価シート

番号 2340980 7

【1.基本情報】

事業名	新春ぎふシティマラソン大会				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	委託(その他)	補助の種類※	実施主体	岐阜市体育協会	
実施期間	S. 25 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市スポーツ推進計画	

【2.事業概要】

事業の目的	昭和25年の越年マラソン大会に始まり、過去には高橋尚子さんが出場し優勝している歴史深い大会であり、市民が気軽に参加できるマラソン大会として継続すべき事業である。	
事業の内容	年齢・性別などに分けて、マラソン6部門、車椅子マラソンの部、親子ジョギングの部を行う。	
事業の対象	何を	マラソン大会を
	誰に (対象者・対象者数)	小学生以上の健康な市民(車椅子の方も可)
	どのくらい (具体的 数値で)	年齢・性別などに分けて、マラソン6部門、車椅子マラソンの部、親子ジョギングの部を行う。
平成29年度 (実施内容)	694人が参加し、7部門を開催した。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	1,475	50	1,520	50	1,585	50
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	1,475	50	1,520	50	1,585	50

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		1,508	1,277	1,363
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	役員報酬	365	339	359
	事業用品費	457	365	460
	印刷製本費	162	157	165
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		1,508	1,277	1,363

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	2,983	2,797	2,948

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	2,983	2,797	2,948

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	マラソン参加者	マラソン参加者	マラソン参加者
受益者数	1,061	972	694
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,811	2,878	4,248

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	申込人数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	1,250	1,250	1,250
実績値	1,322	1,187	1,182

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	参加者人数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	1,000	1,000	1,000
実績値	1,061	972	694

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	歴史深く、市民に親しまれている大会であり、市民の健康意識を高めるよい機会となっている。 市民を対象とした大会で、市が運営する規模として適正であると考えられる。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	参加費無料・適切なコース設定によって、市民にとって身近で誰もが気軽に参加できる大会となっている。 スポーツ推進委員やスポーツ指導員などの協力を得ながら実施しているため、すべてを民間化するのは難しい。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	2020年東京オリ・パラや働き方改革の機運が高まる中で、健康に対するニーズも高まりが予想される。市民が誇りに思えるシティマラソンの開催に期待が寄せられると考えている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	参加費無料という点においても、市民の誰もが気軽に参加できる大会として定着している。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	歴史深く、市民に親しまれている大会であり、市民の健康意識を高めるよい機会となっているため、現状を維持しつつ継続していくことが望ましいと考える。

事業評価シート

番号 2340980 - 009

【1.基本情報】

事業名	岐阜市スポーツ少年団本部運営補助金				
担当部名	教育委員会事務局	担当課名	市民体育課		
総合計画政策	スポーツを推進します		政策コード	4 - 6 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	団体育成補助金	実施主体	岐阜市スポーツ少年団本部
実施期間	昭和41年度～	年度	根拠法令 関連計画※	スポーツ基本法第34条	

【2.事業概要】

事業の目的	各小学校単位にあるスポーツ少年団の統括団体である岐阜市スポーツ少年団本部運営を補助する。岐阜市スポーツ少年団本部はスポーツのもつ教育的な機能を活かし、スポーツ活動を通じた青少年の健全育成及び交流を目的として設立された団体であり、岐阜市の少年スポーツ活動の中核的役割を果たしている。				
事業の内容	運営補助金の交付とスポーツ少年団本部事務局業務を行っている。				
事業の対象	何を	運営補助金の交付及び事務局業務			
	誰に (対象者・対象者数)	岐阜市スポーツ少年団本部			
	どのくらい (具体的 数値で)	登録受付事務(48単位団)及び 認定員養成講習会運営(年2回)、リーダー研修会運営(年1回)、市スポーツ少年団大会運営(年1回)、スポーツ少年団表彰式、 認定員研修会の運営(年1回)			
平成29年度 (実施内容)	登録受付事務(48単位団)及び 認定員養成講習会運営(年2回)、リーダー研修会運営(年1回)、市スポーツ少年団大会運営(年1回)、スポーツ少年団表彰式、認定員研修会の運営(年1回)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	7,670	260	7,904	260	8,242	260
嘱託職員	0		0		0	
アルバイト	0		0		0	
計(A)	7,670	260	7,904	260	8,242	260

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		1,375	1,375	1,375
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	補助金	1,375	1,375	1,375
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		1,375	1,375	1,375

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	9,045	9,279	9,617

【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	9,045	9,279	9,617

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	スポーツ少年団団員、指導者	スポーツ少年団団員、指導者	スポーツ少年団団員、指導者
受益者数	5,003	4,788	4,766
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,808	1,938	2,018

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	スポーツ少年団加入率		単位
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	20	20	20
実績値	16.8	16.4	16.4

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	団員数		単位
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	4,200	4,100	4,100
実績値	3,580	3,425	3,414

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	市内各小学校等で小学生のスポーツ活動の場を提供しているスポーツ少年団の岐阜市本部である。 指導者、リーダーの研修、市大会等開催のため、必要である。 国、県、地区に上部団体がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	市内3,414名(H29年度)の団員がスポーツ少年団活動を行い、団員の心と体の育む。 岐阜市のスポーツ少年団育成であり、現在の補助実施が効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	市内各小学校等で小学生のスポーツ活動の場を提供し、また指導者、リーダー候補団員への研修、大会、表彰を行っており、有効性は高い。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内の小学生はすべて単位団に加入する権利をもっており市内の単位団すべてに対しての指導者研修課、リーダー研修会、各種目大会、表彰を行っており公平である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	スポーツ少年団は子どもたちにスポーツの楽しさを伝えること、スポーツを通して心と体を育てること、スポーツを通じて人々をつなぎ、地域づくりに貢献することを理念として活動している。 現代の世の中足りない重要なことを子どもたちに与えてくれるものであり、必要である。

				4 - 6 - 0 - 0
	3 €			

		5 6	
	4		1
		5 6	
	1		2 0 0
		2 9 7 3 1	5, 6

	590	20	608	20	539	17
	0		0		10	1
	0		0		0	
	590	20	608	20	549	18

		450	450	450
		120	160	170
		100	130	110
		83	88	90
			((
C				
D = B +		450	450	450

E			
A + D	1,040	1,058	999

	0	0	0

E	1,040	1,058	999
----------	-------	-------	-----

	524	463	468
	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%
	1,985	2,285	2,135

	5, 6		7 %
	492	476	475
	524	463	468

	5, 6		%
	7.0(492)	7.0(476)	7.0(475)
	7.4(524)	6.8(463)	6.9(468)

		5 6
		5 6